

2009年03月11日

エムコマース株式会社

エムコマース、指紋認証 USB フラッシュメモリ

最新機種「Biocryptodisk iSecure-ProX」販売開始

—新たに利用端末の使用制限機能を追加—

指紋認証技術で市場をリードするエムコマース株式会社(本社:横浜市港北区、代表取締役社長:吉野 則幸、以下 エムコマース)は、指紋認証によってユーザの本人確認を行う、安全性にすぐれた指紋認証機能付き USB フラッシュメモリ BioSlimDisk シリーズの後継機種で暗号強度を更に強化し、利用端末の USB メモリ使用制限を実現した「Biocryptodisk iSecure-ProX」を本日より販売開始します。

今回の新製品は、指紋認証とデータ自動暗号化機能を搭載し、専用ソフトやドライバが一切不要な安全で利便性の高い製品で、既に5万5千台以上の出荷実績がある BioSlimDisk シリーズ第5世代目の最新機種です。BioSlimDisk シリーズは、情報セキュリティマネジメントの認証制度である「ISMS 適合性評価制度(ISO27001:2005)」や「プライバシーマーク」などの導入・取得を行っている企業で社内標準品として採用されています。

本製品は、予め機器内に登録されたユーザ本人の指紋データと利用時に指紋センサから読み取った指紋データを機器内で速やかに照合し、本人認証の後にフラッシュメモリ内のデータ利用を可能とする機器内認証タイプの USB フラッシュメモリです。

新製品「iSecure-ProX」では、従来製品との上位互換性を保ちながら、更なるセキュリティ強化を行いました。暗号強度を AES-256 へ向上し、USB メモリから利用端末の制限を行う事ができるようになりました。この新機能は、社外や自宅の PC への不正コピーや Winny 対策、顧客への重要データの持ち運び等の情報漏洩リスクを強固に防ぎます。

「iSecure-ProX」は、高い利便性を維持しつつ、悪意を持った利用者の不正コピーや第三者によるデータ盗難や紛失時のセキュリティ対策として非常に効果的です。

<Biocryptodisk iSecure-ProX 販売時期 他>

- ・販売開始日:3月11日(水)
- ・出荷予定日:3月11日(水)
- ・価格 :オープン価格
- ・オプションソフトウェア製品:「利用端末登録管理ユーティリティ」

「USB ポートセキュリティ 3.0.1」

「MC-Passport」

* 詳細内容は別途お問合せください。

iSecure-ProX は、以下の特徴があります。

優れた携帯性とデータの高度な安全性 ~新機能~

USB フラッシュメモリと指紋認証機能を一体化することで、優れた携帯性を実現しています。フラッシュメモリ内に保存されるデータは、機器内で自動的に暗号化処理(AES-256)されるため秘匿性

が高く、かつ指紋認証を行わない限り利用できません。最高水準のセキュリティを確保します。ユーザの指紋データは外部アクセス不可能な不揮発性メモリ領域に格納され、また認証情報はセキュアな内部領域に格納されるため、高い安全性で登録情報を保護するほか、「機器内認証方式」の採用により機器内部で指紋照合処理が完結します。よって専用のソフトウェアや専用ドライバをインストールする必要もありません。

特徴点抽出方式とライン型指紋センサを採用

小型のライン型指紋センサを搭載。面型タイプの指紋センサに比べて残留指紋に強く、指紋の特徴点データを広範囲に取得可能です。認証方式には特徴点抽出方式を採用。機器内に登録するデータは指紋画像から端点や分岐点などの特徴点のみを抽出するため、指紋画像を残さずにユーザのプライバシーを保護します。

指紋認証の時間は、平均 0.6 秒。本人拒否率(FRR)=0.1%、他人誤認率(FAR)=0.0001%の正確な照合を実現。

幅広い OS に対応(ドライバのインストールレス)

専用 USB ドライバのインストールは一切不要です。Windows OS のみならず Mac OS や Solaris、Linux 他、幅広い OS 環境の中でフラッシュメモリ内に保存されたデータを保護します。

プロジェクタ、プリンタなど外部機器での利用も可能

パソコンだけでなく、USB 対応のプロジェクタ、プリンタ、スキャナ、ホワイトボードなどの外部機器を、設定次第で iSecure-ProX を直接差し込んでの使用も可能です。USB ポートからの電力供給のみで動作可能です。パソコンがなくても、プロジェクタを使ってプレゼンができます。このような用途にも対応する、幅広い拡張性があります。

USB メモリから利用端末を限定する事が可能 ～新機能～

オプションソフトウェア「利用端末登録管理ユーティリティ」との連動により、USB メモリから利用端末を限定する事ができます。

USB メモリのデータ読み書きを許可する端末の固有情報を、事前に iSecure-ProX へ登録する事ができます。固有情報が登録されていない端末では、一切 USB メモリのデータ読み書きする事ができません。これにより、USB メモリから、許可されていない端末(社外 PC や自宅 PC など)への不正なデータコピーを防止できます。

指紋による個人認証と利用端末の複合認証によって更に強固でセキュアな環境が構築できます。

オプション製品との連携で幅広い運用ニーズに対応

オプションソフトウェア「MC-Passport」との連携により iSecure-ProX を本人固有の認証鍵として利

用することができます。Windows ログオン認証や Windows ロック解除認証、各種アプリケーション等で必要となる ID/PW 情報の自動代理入力などが可能です。また、iSecure-ProX では、アプリケーションからの都度認証が可能となりました。

シンクライアントの起動デバイスに対応 ～新機能～

iSecure-ProX 内のフラッシュメモリに LinuxOS やアプリケーションを搭載し、USB ブートデバイスとしての利用が可能です。既存パソコンに iSecure-ProX を接続し指紋認証することによりシンクライアント環境が実現できます。OS 起動前に指紋認証を行う事が可能で、OS ごと指紋認証で保護できます。

接続先のクライアント PC のハードディスクには、一切アクセスを行わないため高度なセキュリティ環境を実現します。

管理者機能を搭載し、より安全に情報を管理

事前登録を行う計 6 指の指紋データを、管理者用指紋 2 指とユーザ用指紋 4 指に区別して機器内で管理します。社内に配布する前に管理者の指紋データを登録しておくことで、管理者の認知なく iSecure-ProX 初期化設定の変更が出来なくなり、ユーザ側での安易な設定変更を防止します。より安全に情報を管理することでセキュリティ環境が向上します。

【iSecure-ProXの主な仕様】

メモリ容量 : 4GB(AES256bit自動暗号化機能搭載)

指紋センサ : 静電容量式半導体センサ

インタフェース: USB1.1/2.0(バスパワー)

対応OS : Windows 98SE/Me/2000/XP/Vista/Server2003

Mac OS(9以降)

Solaris

Linux(Kernel Ver.2.4以降)など、

その他PnPでUSBの大容量記憶デバイスのサポートがあるもの

動作条件 : 5°C~55°C、最大 85%RH(結露なきこと)

保存条件 : -20°C~65°C、最大 85%RH(結露なきこと)

<エムコマース株式会社について>

エムコマースは、高いセキュリティ強度による安全性とユーザの利便性を望まれる企業向けにiDEAシリーズを一昨年より展開し、豊富な導入実績と様々な用途事例を築いています。

現在、セキュアなUSBフラッシュメモリとしての用途のみならず、特定のプロジェクタやスキャナーユニット、コピーボードとの連携や国内最大手の情報漏洩防止ソリューション、秘密分散ソリューションとの連携など、指紋認証USBメモリシリーズは企業の様々な情報漏洩対策シーンにおいてセキュアな指紋認証機器として利用されています。

今後も企業導入が進んでいるセキュリティソフトウェア/ソリューション製品、周辺機器との連携を随時拡大していく予定です。



連携が可能な製品・ソリューションについては、以下のエムコマースホームページをご覧ください。

URL: <http://www.m-commercekk.jp/>

○製品の購入や販売に関するお問合せ

エムコマース株式会社 営業部

TEL : 045-477-5010

E-mail: sales@m-commercekk.jp

<本件に関するお問合せ先>

○報道関係からのお問合せ

エムコマース株式会社 マーケティング部

TEL : 045-477-5010

E-mail: marketing@m-commercekk.jp